

野 矢 つ こ だ よ り

令和6年度
11月22日
第7号
校長 小幡英二



野矢小学校
ホームページ

学校文化祭

朝晩は冬の到来を感じるようになりました。暑かった夏から、秋を飛び越えていきなり冬がやってきたようで、体調を崩す児童も見られるようになっています。感染症に気を付けなければならぬと考えています。

さて、11月9日に実施した学校文化祭・収穫祭では保護者・地域の皆さん方には大変お世話になりました。

午前中の学校文化祭では、児童の話し方発表や音楽発表、授業で学んだことの発表をおこないましたが、多くの方からお褒めの言葉いただきました。特に、学年発表では、1年生も頑張りました。初めて多くの皆さんの中へ発表しましたが、国語の時間に学んだ生き物クイズなどを緊張しながらも大きな声で発表できました。数え歌も会場から手拍子をいただきながら楽しく発表できました。3・4年生は野矢校区について調べたこと（野矢学）を劇仕立てにして発表しました。野矢に温泉があったことや、野矢駅が作られたようす、豊後牛の始まりの牛が野矢にいたことなど、私たち教職員も初めて知ることも多くありました。また、野矢の水の効き水を会場の方も巻き込みながら行うなど工夫した発表でした。5・6年生の発表では、野矢小学校の取組を劇仕立てで発表しました。親子山村留学をテーマにヤマメの養殖、運動会で行われる競技「縄なし」や人権学習、野矢っこ探検隊などの取組を紹介しました。コミカルな演技でとてもわかりやすく発表することができました。保護者の出し物はとても素晴らしい合唱と子どもたちと一緒にエイサーを踊るなど子どもたちに対する愛情を感じました。

参観していただきました地域の方々に感謝すると同時に、常日頃より学校に協力して頂いています保護者の皆さんにも重ね重ね感謝申し上げます。



地域（野矢校区活性化協議会）と連携した収穫祭

学校文化祭の午後の部は、野矢校区活性化協議会が主体となって収穫祭（餅つき）を行いました。田んぼの準備、田植え、稲刈り、脱穀などすべて行って頂きました。子どもたちも田植えと稲刈りを体験することができました。今回の収穫祭も準備から片付けまで活性化協議会が中心になって行って頂きました。初めて体験する子どもたちもいましたが、楽しそうに笑顔で餅つきを行っていました。最後にみんなで美味しいお餅をいただき満足したようでした。

野矢小学校の体験活動を支えていただいている野矢校区活性化協議会にも心より感謝申し上げます。

